

普及現地情報



発信年月日:令和7年(2025年)2月3日
所属名:甲賀農産普及課
番号:C24021
発信者名:志和、近藤、今村

チャ有機栽培における雑草防除対策研修会を開催

令和6年12月20日、滋賀県農業技術振興センター茶業指導所において、当課主催で「チャ有機栽培における雑草防除対策研修会」を開催し、チャの有機栽培を志向する生産者および関係機関25名の参加がありました。

チャの有機栽培においては他作物と同様に、雑草防除が栽培管理上の大きな課題となっています。当課の調べでは、管内のチャ有機栽培において栽培管理に係る時間のうち50%以上を刈払機や手除草による雑草防除に費やしています。

そこで、有機栽培における除草時間の削減、軽労化を図るため、農研機構果樹茶研究部門から水上上級研究員を招き、寺田製作所や静岡県と共同で開発された「茶園用除草機」を紹介していただきました。続いて、当課から「茶園で利用できる雑草防除機の導入効果」について、調査研究で得られたデータをもとに防除機(バーナー式除草機と温水除草システム)の雑草抑制効果と経営評価の報告を行いました。その後、バーナー式除草機と温水除草システムの実演を行いました。

参加者は、各種除草機の実用性と持続効果について興味をもって聞かれていました。また、実演では自ら使用感を試し、すでに導入を図っている生産者から意見を聞くなどされていました。

今後も有機栽培の面積拡大が図れるよう栽培上、経営上の課題解決に向けて、支援を行っていきます。



調査研究をもとに雑草防除機の導入効果について説明



温水除草システムの実演